

# 実習（グルーピング）

2009.6.2

マニュアルライティング（2009 年度）

# 本日の内容

## 実習

- CD コースの講義科目をグルーピングする
- グループ単位で作業課題に対処する

# グループ分け (着席順)



# 何をするのか？

## 講義科目のグループ핑グ

- 複数グループへの重複可、グループ数制約なし
  - 「学外ユーザー」に説明する場面を意識する
  - 検討結果を板書 & 書面で提出
    - 板書：グループ名のみ
    - 書面：グループ名 & 各グループに含まれる  
講義＋理由
- (グループ参加者の学籍番号と名前も忘れずに！)

# タイムテーブル

14:55–15:30 話し合い

15:30–15:45 結果記入（板書 & 書面）

15:45–16:05 発表（4 グループ） & 結果講評

16:05–16:20 作業課題 & レポート提出

# 結果講評

## 本日のポイント

- 前提条件の明確化（ユーザー、コンテキスト）
- グルーピングの基準
- ラベリングのわかりやすさ

# 次回の予定

## レイアウト

- レイアウトの前に
- 基本的な知識
- 文書の体裁を整える

# 作業課題

## 今日の実習の感想

- グループ検討（実習）で気付いた、自分の考え（作成レポート）の良かった点、悪かった点
- 上記の理由
- その他感想  
グルーピングという行為について気付いたこと、  
苦労した点・悩んだ点、など